

A. 医療機関の背景情報 回答施設および回答者の情報

医療機関名			
住所			
回答者氏名		部署 役職	
電話番号	(内線 : )		
E-mail			

問1 開設主体を1つチェックしてください。

- 国 (注1)
- 公的機関 (注2)
- 社会保険団体 (注3)
- 医療法人
- 個人
- その他 ( 公益法人、私立学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、その他の法人 いずれかに○ )

(注1) 国：厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康福祉機構、国立高度専門医療研究センター、独立行政法人地域医療機能推進機構、その他(国の機関)

(注2) 公的機関：都道府県、市町村、地方独立行政法人、日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会

(注3) 社会保険団体：健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合

問2 主たる診療科は何ですか。

( )

問3 貴医療機関で行っている診療をチェックしてください。(複数回答可)

- 検診・健診業務 (他施設からの委託を含む)
- 透析

問4 病床についてチェックして、記入してください。

無床

有床

有床の場合は ( 病床数 : \_\_\_\_\_ 床 )

問5 職員数（医師、看護師、臨床検査技師、他）を記入してください。また、このうち、検体検査業務に関わる職員数を記入してください。

		医師	看護職員 (看護師) (准看護師)	臨床検査技師	医師・看護師・臨床検査技師 を含む全職員
職員数		名	名	名	名
うち	常勤	名	名	名	名
	非常勤	名	名	名	名
このうち、検体検査業務 に関わる職員		名	名	名	名

問6 診療報酬加算に関して届出されている加算にチェックしてください。（複数回答可）

- 検体検査管理加算 I
- 検体検査管理加算 II
- 検体検査管理加算 III
- 検体検査管理加算 IV
- 国際標準検査管理加算
- 感染防止対策加算 1
- 感染防止対策加算 2

**B. 検体検査の実施および委託状況について 主な検体検査について記入して下さい。**

問7 貴医療機関では検体検査を実施および委託（業務委託若しくは外部委託）していますか。

- すべて業務委託(すべてブランチラボ)と外部委託している
- すべて外部委託している(ブランチラボ無しですべて外部委託)
- 自施設検査と一部業務委託(部分ブランチラボ)および一部外部委託している
- 自施設検査と一部外部委託(ブランチラボ無し)している
- 自施設ですべて行っている(POCT以外もあり) → 問10へ
- 自施設ですべて行っている(POCTのみ) → 問11へ
- 検体検査を行っていない → アンケートは終了です、ご協力ありがとうございました。

(注) POCT (Point of Care Testing) : ベッドサイドで行う、簡単な機器や試薬キットを用いた検査  
(試験紙による尿検査、簡易機器による血算や血糖測定、インフルエンザ抗原検出など)

ブランチラボ : 検査受託業者が人的・物的資源を全て提供して医療機関内部で検査を行う検査室

問8 医療機関内に検体検査の委託臨床検査施設(ブランチラボ)がありますか。

- ある(企業名 : \_\_\_\_\_)
- ない

問9 外部へ検体検査を委託している場合、外部委託先はどこですか。(複数回答可)

- 地方公共団体の設立した衛生検査所
- 医師会の設立した衛生検査所
- 薬剤師会の設立した衛生検査所
- その他の社団法人の設立した衛生検査所
- 財団法人の設立した衛生検査所
- 医療法人の設立した衛生検査所
- 企業の設立した衛生検査所(企業名 : \_\_\_\_\_)
- その他( \_\_\_\_\_ )

問10 以下に分類した検体検査について、診療所内で自施設または委託臨床検査施設(以下、ブランチラボと略)が実施、あるいは外部委託しているかを主な検査の検体数の割合で回答ください。◎(8割以上実施)、○(半分以上実施)、△(半分以下の実施)あるいは×(2割以下の実施)を記入してください。

また、診療所内で自施設またはブランチラボが行っている場合は、内部精度管理の実施状況及び外部精度管理調査への参加状況を◎(8割以上実施)、○(半分以上実施)、△(半分以下の実施)あるいは×(2割以下の実施)でお答えください。なお、内部および外部の精度管理に×(2割以下の実施)を記入した場合、その理由を追記欄にご記入下さい。

※ ブランチラボで実施している場合、問10、問13、問14は受託業者に記載を依頼して下さい。  
また、別紙の『ブランチラボ受託業者あての依頼状』を受託業者に渡して、ご回答にご協力の程、よろしくお願いいたします。

①微生物学検査		細菌など、病気の原因となる微生物を同定し、薬剤の効き具合などを調べる検査。 (例:細菌の培養検査、抗菌薬感受性検査)				
分類	定義	上段:検査場所、下段:精度管理法				
		自施設		ブランチラボ		外部へ委託
		内部精度管理	外部精度管理調査	内部精度管理	外部精度管理調査	
記入例		○		×		△
		△	○			
細菌培養同定検査	感染部位の検体について培養し、菌の検出を行い、検出した菌がどのような性状の菌であるかを特定していく検査。 (例:各種検査材料の細菌顕微鏡検査、培養同定検査(真菌、抗酸菌を含む))					
薬剤感受性検査	確定した細菌に最も効率よく効く抗生物質の種類と濃度を決定する検査。 (例:細菌、酵母様真菌、抗酸菌の抗菌薬感受性検査)					
病原体核酸検査	ヒトに感染症を引き起こす外来性の病原体(ウイルス、細菌等微生物)の核酸を検出する検査。 (例:HCV,HBV,クラミジア、抗酸菌などの核酸同定検査)					

追記欄:

---

②血清学的検査		血清中の物質等について抗原抗体反応を利用して調べる検査。 (例:血液型検査、風疹抗体価検査)				
分類	定義	上段:検査場所、下段:精度管理法				
		自施設		ブランチラボ		外部へ委託
		内部精度管理	外部精度管理調査	内部精度管理	外部精度管理調査	
記入例		○		×		△
		△	◎			
血清学検査	抗原抗体反応を原理として、半定量または定性的(○○倍、陰性・陽性など)に結果を求める検査。 (例:血液型検査、自己抗体検査など)					
免疫学検査	自動免疫測定機器による精密測定を実施する検査で、数値として定量的に結果を求める検査。 (例:腫瘍マーカー、内分泌ホルモンなど)					

追記欄:

---

③ 血液学的検査		末梢血液中の血球の数・形態等、血球を用いる検査および凝固機能を調べる検査。 (例: 赤血球数、白血球数、ヘモグロビン値(貧血))				
分類	定義	上段: 検査場所、下段: 精度管理法				
		自施設		ブランチラボ		外部へ委託
		内部精度管理	外部精度管理調査	内部精度管理	外部精度管理調査	
記入例		◎		×		×
		△	○			
血球算定検査	末梢血液中の白血球数、赤血球数、血小板数、血色素濃度などを数的に把握する検査。 (例: 末梢血液一般検査)					
血液像検査	血球の形態学的な評価を行う検査。 (例: 白血球分画検査(手動・自動))					
出血・凝固検査	血液の出血傾向や凝固能力を定量的に調べる検査。 (例: 出血時間、PT、APTT、Dダイマーなど)					
細胞性免疫検査	リンパ球の細胞の種類と数を調べることで全体的な細胞性免疫の状態を調べる検査。 (例: CD4/8 比など)					
染色体検査	染色体異常を検出する検査。 (例: 先天異常、血液疾患染色体検査など)					
生殖細胞系列遺伝子検査	生殖細胞系列における遺伝子変異等を調べる検査。 (例: 単一遺伝子疾患関連の遺伝学的検査)					
体細胞遺伝子検査(血液細胞による場合)	白血病などにおける後天的な遺伝子の構造変異や発現異常を調べる検査。 (例: 白血病・悪性リンパ腫関連遺伝子検査)					

追記欄:

---



---

④ 病理学的検査		手術や内視鏡等により採取された検体から標本作製や細胞の状態を観察する検査。 (例:手術で切除した検体の病理検査)				
分類	定義	上段:検査場所、下段:精度管理法				
		自施設		ブランチラボ		外部へ委託
		内部精度管理	外部精度管理調査	内部精度管理	外部精度管理調査	
記入例		◎		×		△
		△	○			
病理組織検査	手術摘出臓器や内視鏡検査時に採取した組織について、病理医が病理学的な診断のために供する標本作製すること。 (例:病理組織標本作製)					
免疫組織化学検査	病理組織検査において、組織細胞に特殊な単一抗体を一定条件反応させて、腫瘍細胞の種類や原発部位を推定するために供する標本作製すること。 (例:免疫染色病理組織標本作製)					
細胞検査	喀痰や子宮粘膜などの細胞を染色して、細胞の核と細胞質の関係など細胞の状態を観察する検査。(例:細胞診検査)					
分子病理学的検査	通常の病理組織検査と分子細胞学的、分子生物学的手法を融合した諸技術を用いて腫瘍細胞の種類等を推定するために供する標本作製すること。 (例:HER2 遺伝子検査、PS-FISH、EBER ISH)					
体細胞遺伝子検査 (血液細胞によらない場合)	臓器腫瘍細胞(固形癌)に見られる後天的な遺伝子の構造変異や発現異常を調べる検査。血液細胞以外、主として組織細胞を検体とする。 (例:がん関連遺伝子検査)					

追記欄:

---



---

⑤ 生化学的検査		血液・尿中の生化学的成分を調べる検査。 (例:肝機能、腎機能検査、尿電解質、尿検査、糞便検査)				
分類	定義	上段：検査場所、下段：精度管理法				外部へ委託
		自施設		ブランチラボ		
		内部 精度管理	外部精度 管理調査	内部 精度管理	外部精度 管理調査	
記入例		○		×		△
生化学検査	血液・尿中の蛋白、脂質、酵素、電解質などの生化学的成分について、定量または活性度を測定する検査。 (例:総蛋白、AST、LD など)					
尿・糞便等一般検査	尿中にある血球、血球以外の細胞、細菌などの成分を顕微鏡などで観察する検査や消化管での出血や寄生虫の有無などを調べる検査。 (例:尿検査、便潜血検査)					

追記欄：

⑥ 寄生虫学的検査						
分類	定義	上段：検査場所、下段：精度管理法				外部へ委託
		院内		ブランチラボ		
		内部 精度管理	外部精度 管理調査	内部 精度管理	外部精度 管理調査	
	体内に寄生する蟯虫や回虫等を調べる検査。(例:蟯虫検査)					

追記欄：

問 11 試験紙・簡易キットあるいはPOCT 関連機器で実施している検査をチェックしてください。  
(複数回答可)

- 尿検査 (試験紙によるタンパク、糖など)
- 感染症検査 (キットを用いたインフルエンザ抗原など)
- 妊娠反応
- 血算 (赤血球数、白血球数、血小板数、Hb)
- 血糖あるいはHbA1c (自己血糖測定など)
- 心筋マーカー (トロポニン、BNP など)
- その他 ( )

問 12 POCT 関連機器で実施している精度管理をチェックしてください。(複数回答可)

- 精度管理は実施していない
- 施設内で毎日既知の試料を測定してデータを確認している
- 施設内で毎日ではないが既知の試料を測定してデータを確認している
- 外部精度管理に参加している
- 機器の業者による定期メンテナンス時に行っている

### C. 検体検査機器について

問 13 貴医療機関に検体検査機器を設置していますか（簡易あるいは POCT 関連機器を除く）

□はい 設置している → 問 14 へ

□いいえ 設置していない → 問 15 へ

問 14 設置している検体検査機器に関して記入してください。なお、多数ある場合は、分類ごとに主要な機器 1~2 台程度を記入して下さい。

機器名	機器メーカー名	使用用途 (簡潔に)	分類  ①微生物学 ②血清学的 ③血液学的 ④病理学的 ⑤生化学的 ⑥寄生虫学的 ⑦不明・その他	購入形式  1. 買い取り 2. リース 3. その他 4. ( )	自施設の メンテナンス の実施状況  1. 未実施 2. 毎日 3. 隔日 4. 毎週(週1回) 5. 週2回 6. 週3回 7. 毎月(月1回) 8. 月2回 9. 2ヶ月毎 10. 3ヶ月毎 11. 4ヶ月毎 12. 6ヶ月毎 13. 必要時 14. 他( )	メーカー(契約) メンテナンス の実施状況  1. 未実施 2. 毎週(週1回) 3. 週2回 4. 週3回 5. 毎月(月1回) 6. 月2回 7. 2ヶ月毎 8. 3ヶ月毎 9. 4ヶ月毎 10. 6ヶ月毎 11. 毎年(年1回) 12. 不定期 13. 必要時 14. 他( )
例) 尿定性分析機	X社	尿定性	⑤	1	4	9
例) 生化学分析装置	Y社	生化学検査	⑤	2	2	5
例) 自動血球計数装置	A社	血球数の測定のため	①	3	6	1



問 15 参加している外部精度管理調査団体をチェックしてください。(複数回答可)

- 日本医師会
- 日本臨床衛生検査技師会
- 全国労働衛生連合会(全衛連)
- 日本総合健診学会
- CAP
- 都道府県自治体
- 都道府県医師会
- 都道府県技師会
- 日本病理精度保証機構
- その他 ( )

アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。